

年頭所感

北部国道事務所長 照屋 正史

明けましておめでとうございます。

道路利用者、地域、道路関係者の皆様には、平素から北部国道事務所の道路行政に対するご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

当事務所は、一般国道58号（国頭村奥～恩納村山田）、一般国道329号（名護市世富慶～うるま市栄野比）の2路線の管理と改築事業を担当しており、皆様が安全・快適に利用できるよう、維持管理に努めています。

国道58号では、名護東道路の世富慶～数久田間で、世富慶IC周辺整備やトンネル施工、数久田地区の橋梁工事を進めます。

未事業化区間である数久田～許田間については、事業化に向けた調査を進めています。

恩納バイパスは、交差点改良工事や橋梁工事を行います。

恩納南バイパスについては、未供用区間の改良工事、橋梁工事を進めます。読谷道路は、親志から座喜味までの橋梁工事等に着手しているところです。

国道329号の金武バイパス事業は、金武島兼原から金武渡慶頭原までを供用し、今後は未供用区間の改良工事と橋梁工事を推進します。また、宜野座改良事業においては現道部の改良工事を実施します。

慢性的な交通混雑が生じている国道329号うるま市以南、及びその周辺地域では、流通拠点の整備などにより、更なる交通量の増大が見込まれるため、新たな道路ネットワークの検討を進めています。

維持管理事業では、近年増発する地震・津波及び異常気象に伴う各種災害に備え、橋梁等の道路構造物補修、法面对策等の防災事業をメインに、ライフサイクルコストを考慮した効率的な維持管理を進めてまいります。

法面崩落で片側通行規制実施中の国道58号大宜味村喜如嘉について、道路利用者の不便を早期解消すべく、復旧及び法面对策工事を平成27年2月末までには完成させ規制を解除する予定です。

電線共同溝事業は、国道58号恩納村、国道329号金武町内で整備中であり、防災面の強化、景観性向上が図られ地域の発展及び観光支援への一助となることが期待されます。

日常の維持管理では、地元及び利用者の皆様からご指摘の多い路面清掃や除草等について、観光立県にふさわしい景観に配慮しつつ、維持管理基準に則り適切に管理します。

今後、更なる災害時の対応の充実を図るため、管内市町村と連携を深め、情報提供や意見収集を行い、支援体制を強化していきたいと考えております。

今後も皆様の声を反映した道路行政を行って参りますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。